

1. プログラム概要

(1) 日程

JENESYS2016

-対日理解促進交流プログラム-

JENESYS2016フィリピン高校生派遣プログラム 全体日程 【テーマ: 日比国交正常化60周年】



【派遣団】岡山県立玉島商業高等学校 23名(学生21名+引率者2名)、併せてJICEスタッフ:3名(コーディネーター2名、プログラム担当1名)

2016/12/19時点

※スケジュールは、現地事情等により多少変更になることがございます。

日時	プログラム	ねらい	宿泊
事前説明会 渡航1.5か月前を目安に1回実施(派遣校にて)			
1日目 2017/2/13(月)	終日 福岡空港 集合、オリエンテーション、渡航説明・健康状態確認 ※JICE1名は福岡より同行、他2名は羽田より別便の予定 離日:福岡空港(国際線)発(PR-425) 15:20→18:25ノイ・アキノ国際空港(マニラ)着	事業主旨・目的等理解し、プログラム参加者としての自覚を促し、意欲を高める。またフィリピンでの安全管理・健康管理について確認する。	
2日目 2/14(火)	午前 【表敬・ブリーフィング】 ・日本国大使館 表敬訪問 ・現地政府機関(国家青少年委員会NYC) 表敬訪問 午後 【市内視察1】アヤラ博物館	フィリピンの政治・経済・外交・歴史・文化等を知り、フィリピン理解の一助とする。各国における日本の位置づけや評価を把握し、「日本の強み・魅力」を発信する準備へとつなげる。また、フィリピン政府機関を表敬訪問し、日本の若者の代表として、事業のミッションについて説明する。 フィリピンの代表的な歴史/文化施設訪問、あるいは伝統文化を体験し、その土地と人々に対する理解を深め、今後の日本とカンボジアとの関係を考察する一助とする。	
3日目 2/15(水)	午前 【視察・訪問】JICA事務所訪問/ブリーフィング 午後 【日系企業訪問】まにら新聞社 【市内視察2】遺跡/戦跡/街並み等	日本の援助の現場(技術協力プロジェクト、ボランティアの活動サイト等)を訪見し、ODAを通じた日本の位置づけ(先進国としての日本の役割、国際協力を通じた日本とフィリピンの関係等)を理解する。 ・フィリピンで活動するボランティア活動サイトや日系企業を訪見し、民間レベルの両国関係、経済関係を把握する。 ・フィリピンの代表的な歴史/文化施設訪問、あるいは伝統文化を体験し、その土地と人々に対する理解を深め、今後の日本とカンボジアとの関係を考察する一助とする。	
4日目 2/16(木)	(移動) 地方プログラムの場合 終日 【学校交流①】 Muntinlupa City Muntinlupa Science High School ・校内見学 ・授業参加 ・日本の魅力紹介プレゼンテーション・実演(経済・産学・歴史・自然・文化等) ・フィリピン学生からのフィリピン紹介プレゼンテーション ・フィリピン学生とのディスカッション	フィリピンの同世代の青少年に対し、日本の経済・産学・歴史・自然・文化などについてプレゼンテーションを行い、フィリピン学生が日本の良さを知り、日本に関心を持つきっかけ作りを行う。 また、フィリピン学生からも同国の良さをプレゼンテーションしてもらい、両国の特色に関するディスカッションを行う。 また、相互交流を通じ、日本とフィリピン間の友情を育む。	マニラ市内泊 (ホテル) Hotel Benilde Maison De la salle/ arellano corner estrada street malate, manila. philippines 1004 +63-2230-5230
5日目 2/17(金)	終日 【学校交流②】 Muntinlupa City Muntinlupa National High School in Tunasan ・同上 【モンテルバ市内視察】 New Bilibid Prisons地区~Alabang 日本人墓地慰霊碑/平和祈念塔 (両国学生による平和祈念セレモニー)	(可能な場合) JENESYS招へいプログラム訪日団にも、この交流会に参加してもらい、彼らから日本での経験・印象などを発表してもらうことにより、日本への親しみ、理解を増加させる。	※現地事情に応じて、モンテルバ市での宿泊(2/16-2/18の2泊)検討中
6日目 2/18(土)	終日 【ホームビジット/交流③】 Muntinlupa City 交流校①の学生宅を訪見 ・フィリピンの人々/青少年交流/日本の魅力発信 ・お別れ会	フィリピンの一般家庭に滞在し、交流を通じて異文化の生活を体験することで、草の根レベルの日本とフィリピンの信頼関係を築く。ホストファミリーや地域の人々に対しても、日本の良さを紹介し、一般の人達が日本に関心を持つきっかけをつくる。	
7日目 2/19(日)	午前 【市内視察3】 イントラムロス(サンチャゴ要塞、世界遺産サン・オウガスティン教会、マニラ大聖堂) ・(昼食) 青少年自立支援NGO運営レストラン 午後 【ワークショップ】	・フィリピンの代表的な歴史/文化施設訪問、あるいは伝統文化を体験し、その土地と人々に対する理解を深め、今後の日本とカンボジアとの関係を考察する一助とする。 ・フィリピンの人々の生活の様子や都市を見学し、フィリピンの現状を参加者自身の目で確かめ、理解を深める。 今回のプログラムから学んだことや帰国後活動案(学んだ事をどう活かすか、継続的な日本に関する情報の発信方法等)について、フィリピン関係者に報告する内容をまとめる。	
8日目 2/20(月)	午前 ワークショップ~報告会準備 報告会/歓送会 午後 商業施設視察	今回のプログラムから学んだことや帰国後活動案について、日本大使館・フィリピン政府・交流学校関係者等に報告する。	
9日目 2/21(火)	終日 ノイ・アキノ国際空港(マニラ)発(PR-426)→14:20 福岡空港(国際線)着 帰国		

(*)訪問先・視察先情報は「第3部 派遣国紹介」をご参照ください。